

まちだ未来づくりビジョン2040及び町田市5ヵ年計画22-26 の策定について

新たな基本構想・基本計画「まちだ未来づくりビジョン2040」と、その実行計画「町田市5ヵ年計画22-26」を策定しましたのでご報告します。

1 まちだ未来づくりビジョン2040とは

2022年4月を始期とする新たな基本構想・基本計画で、市の最上位に位置する計画です。町田市長期計画審議会での審議をはじめ、市内10地区での意見交換会や多様な参加者によるワークショップ等を経て作り上げた計画であり、市民、地域団体、事業者など、町田市に関わる全ての方々が、共に進むべき方向を指し示すビジョンとなっています。

基本構想部分（2040なりたい未来）が2039年度までの18年間、基本計画部分（まちづくり基本目標・経営基本方針）が2031年度までの10年間で、2022年度から本ビジョンに基づいて町田市の市政運営を行っていきます。

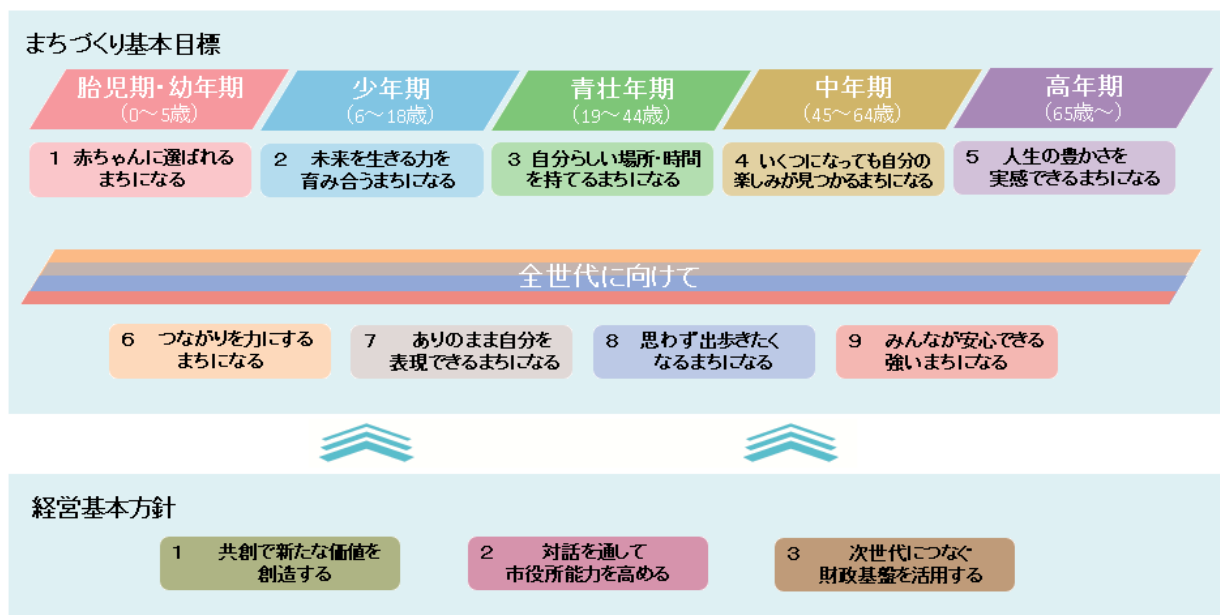
なお、本ビジョンは町田市長期計画審議会から提出された答申を令和3年第2回町田市議会定例会において議案として提出し、可決いただいております。この度、指標や文言の調整を終えたため策定の運びとなりました。

(1) まちだ未来づくりビジョン2040の構成

■ 基本構想部分（2040なりたい未来）



■ 基本計画部分（まちづくり基本目標・経営基本方針）



(2) 5年間（2022年度～2026年度）の財政見通し

(単位:億円)

	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	5カ年合計
歳入(一般財源)	936	935	964	960	962	4,757
市税	685	694	695	696	696	3,466
譲与税・交付金等	141	140	136	141	147	705
基金繰入金	36	20	45	40	40	181
その他	74	81	88	83	79	405
歳出(一般財源)	936	939	983	984	989	4,831
義務的経費	400	394	406	410	415	2,025
人件費	201	190	197	189	194	971
扶助費	127	128	130	131	133	649
公債費	72	76	79	90	88	405
その他の経費	536	545	577	574	574	2,806
繰出金等	181	176	181	182	185	905
事業費	355	369	396	392	389	1,901
経常事業費	311	313	315	315	310	1,564
政策的事業費	44	56	81	77	79	337
歳入－歳出 (=▲収支不足額)	0	▲4	▲19	▲24	▲27	▲74

※2023年度から2026年度の収支不足額については、「町田市5カ年計画22-26」における財政見通しにおいて、経営改革プランの取り組み及び経常事業費などの縮減によって対応することとしています。

2 町田市5ヵ年計画22-26とは

まちだ未来づくりビジョン2040に掲げる政策・施策や経営方針に基づき重点的に実施する事業（重点事業プラン）及び行政経営改革の取組（経営改革プラン）を示した計画です。

(1) 重点事業プランの主な事業

政策1：赤ちゃんに選ばれるまちになる

地域における子育て支援の充実／送迎保育による多様な保育サービスの推進／病児・病後児保育の充実／保育の質の向上／教育・保育施設の整備

政策2：未来を生きる力を育み合うまちになる

子どもの参画の推進／子どもクラブの整備／学童保育クラブの整備／えいごのまちだの推進／ICT教育の充実／新たな学校づくりの推進／中学校給食センターの整備／小学校施設の整備／中学校施設の整備

政策3：自分らしい場所・時間を持てるまちになる

働きやすいまちづくりの推進／シティプロモーションの推進／シティセールスの推進／町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上の推進／香山緑地の整備／里山環境の活用と保全

政策4：いくつになっても自分の楽しみが見つかるまちになる

ワタシが主役の図書館づくりの推進／新たな図書館様式の推進／地域スポーツ環境の充実／野津田公園スポーツの森の整備／忠生スポーツ公園の整備／スポーツをする場の環境整備

政策5：人生の豊かさを実感できるまちになる

地域介護予防活動支援／認知症の人やその家族の居場所づくり／介護人材の確保・育成・定着

政策6：つながりを力にするまちになる

地域活動団体支援／町田市地域ホットプランの推進／地球温暖化対策の推進／循環型施設の整備／プラスチックごみの減量の推進

政策7：ありのまま自分を表現できるまちになる

性の多様性への理解／障がい者差別解消推進／成年後見制度の利用支援／芹ヶ谷公園・(仮称) 国際工芸美術館整備事業

政策 8：思わず出歩きたくなるまちになる

鶴川駅周辺のまちづくりの推進／相原駅周辺のまちづくりの推進／忠生・北部丘陵地区のまちづくりの推進／木曾山崎地区のまちづくりの推進／町田駅周辺地区のまちづくりの推進／中心市街地の賑わい空間の創出／（仮称）蓮田公園の整備／（仮称）大戸広場の整備

政策 9：みんなが安心できる強いまちになる

自主防災リーダーの育成／避難行動要支援者の避難支援体制整備／地震対策（雨水管・下水道処理施設）／無電柱化の推進／交通安全ミーティングの推進／道路安全設備の緊急更新

(2) 経営改革プランの主な取組

基本方針 1：共創で新たな価値を創造する

顧客に合わせた情報発信の拡充／市民の声を市政に反映する仕組みの拡充／オープンデータの充実／デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進／共創による地域社会づくりの推進／市政モニタリングの実施

基本方針 2：対話を通して市役所能力を高める

事務事業の見直し／職員定数の適正化と事務決裁規程の見直し／社会保険料に係る収納事務の民間委託及び統合／市民センター等における最適なサービスの構築／職員が能力を発揮できる職場環境づくり／人材の確保と育成の推進

基本方針 3：次世代につなぐ財政基盤を活用する

行政評価シートのさらなる活用／市債発行額と財政調整基金残高の適正管理／受益者負担の適正化／市庁舎の適切な維持管理と財源確保／公共施設再編の推進／公共施設の管理運営手法の最適化